



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 エヌアイシ・オートテック株式会社
コード番号 5742 URL <https://www.nic-inc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼社長 C E O (氏名) 西川浩司
問合せ先責任者 (役職名) 社外取締役 (氏名) 伴基
四半期報告書提出予定日 2023年8月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東
TEL 03-5530-8066

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,320	28.3	96		77		51	
2023年3月期第1四半期	1,842	2.6	84	2.1	103	18.8	74	25.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 39百万円 (%) 2023年3月期第1四半期 52百万円 (113.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	9.39	
2023年3月期第1四半期	13.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,771	4,117	53.0
2023年3月期	7,940	4,271	53.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,117百万円 2023年3月期 4,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		21.00	41.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		20.00		21.00	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	6.6	142		139		79		14.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	5,500,000 株	2023年3月期	5,500,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	51,446 株	2023年3月期	51,446 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	5,448,554 株	2023年3月期1Q	5,448,554 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
3. その他	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ようやく徐々に回復し始めたものの、世界経済の状況は非常に様々な不安定要素にさらされ刻々と変化しており、まだまだ先行きの不透明感が続いております。このような状況下において、当社主力製品である「アルファフレームシステム」の一般顧客向け販売は堅調に推移しました。しかし自動化・省人化装置等については様々な案件に対して積極的に取り組み続けておりますが、AI及びChatGPT等、これからの驚異的な技術革新に対応するための半導体関連企業及びFPD製造関連企業の設備投資が下半期から来期以降に本格化するため、当期間においての受注は回復過程にあるという結果となりました。また、提案営業の強化、お客様の利便性を高める新製品の開発を推進するとともに、製造原価低減に向けた生産体制の見直しにも取り組んでいるものの、原材料価格の高止まりによる製造原価への影響は継続しており、一時的に利益確保が困難な状況でありました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,320百万円（前年同四半期比71.7%）、営業損失は96百万円（前年同四半期は営業利益84百万円）、経常損失は77百万円（前年同四半期は経常利益103百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は51百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益74百万円）となりました。

なお、当社は当第1四半期連結会計期間より、組織体制を見直し、これまでの3部門のうち「アルファフレーム部門」と「装置部門」を統合し「FA部門」とすることといたしました。この事業体制変更により、経営資源の更なる有効活用を推進してまいります。これに伴い、報告セグメントについても「FA部門」と「商事部門」の2部門とし、前年同四半期の実績値を変更後のセグメント区分に組み替えて表記しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

[FA部門]

FA部門におきましては、「アルファフレームシステム」の差別化を図った提案営業活動を行い、当社独自の設計サポートサービス「カクチャ™」及び組立作業の省人化を可能とする「マーキングシステム™」の案件数が伸長しました。また、装置品においては、各種機器・部品等の調達に支障が生じている状況下において、生産ライン設備及び洗浄装置等を複数受注いたしました。しかしながら前述のとおり、半導体関連企業及びFPD製造関連企業の設備投資が下半期から来期以降に本格化するため、新規及び大型構造物案件等々においては受注が前年同四半期を一時的に下回る状況となりました。

この結果、当部門の売上高は949百万円（前年同四半期比58.3%）となりました。

[商事部門]

商事部門におきましては、主要顧客各社ともに消耗品や治工具類の需要が安定しており、これらの売上高は堅調に推移しており、これに加え、機械設備関係については複数の大型案件を受注いたしました。

この結果、当部門の売上高は370百万円（前年同四半期比174.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ169百万円減少し、7,771百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が56百万円増加した一方で、現金及び預金が140百万円、電子記録債権が102百万円、それぞれ減少したことなどによります。

負債は前連結会計年度末と比べ15百万円減少し、3,653百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が153百万円、短期借入金が150百万円、それぞれ増加した一方で、電子記録債務が290百万円、長期借入金が33百万円、それぞれ減少したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末と比べ153百万円減少し、4,117百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や配当金の支払いがあったことにより、利益剰余金が165百万円減少したことなどによります。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期の106百万円のキャッシュ・アウトに対し、81百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは減価償却費70百万円、売上債権の減少による資金の増加72百万円があった一方で、税金等調整前四半期純損失が77百万円、仕入債務の減少による資金の減少137百万円があったことなどが主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期の2百万円のキャッシュ・アウトに対し、29百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは有形固定資産の取得による支出が28百万円あったことなどが主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期の156百万円のキャッシュ・アウトに対し、7百万円のキャッシュ・アウトとなりました。これは短期借入金による資金の増加150百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出が33百万円、配当金の支払額が111百万円あったことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に発表しました業績予想及び今後、中長期の見通しに変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,767	329,439
受取手形、売掛金及び契約資産	837,349	893,560
電子記録債権	1,324,337	1,221,703
商品及び製品	220,574	226,965
仕掛品	228,221	253,972
原材料及び貯蔵品	567,045	557,714
その他	70,245	72,621
流動資産合計	3,717,542	3,555,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,973,158	3,976,942
減価償却累計額	△1,697,710	△1,733,195
建物及び構築物（純額）	2,275,447	2,243,747
土地	910,693	910,693
その他	1,376,144	1,399,041
減価償却累計額	△819,463	△845,162
その他（純額）	556,680	553,879
有形固定資産合計	3,742,822	3,708,319
無形固定資産		
その他	27,709	23,763
無形固定資産合計	27,709	23,763
投資その他の資産		
その他	452,751	483,540
投資その他の資産合計	452,751	483,540
固定資産合計	4,223,283	4,215,623
資産合計	7,940,825	7,771,602

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	351,015	504,098
電子記録債務	866,629	575,854
短期借入金	150,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	197,000	197,000
未払法人税等	4,436	2,964
賞与引当金	63,829	97,366
製品保証引当金	845	785
その他	245,201	231,403
流動負債合計	1,878,957	1,909,472
固定負債		
長期借入金	1,409,000	1,376,000
退職給付に係る負債	237,129	235,036
その他	144,097	133,396
固定負債合計	1,790,227	1,744,432
負債合計	3,669,184	3,653,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	156,100	156,100
資本剰余金	145,636	145,636
利益剰余金	3,944,840	3,779,228
自己株式	△34,791	△34,791
株主資本合計	4,211,785	4,046,173
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,401	48,241
為替換算調整勘定	19,417	23,231
その他の包括利益累計額合計	59,819	71,473
非支配株主持分	36	51
純資産合計	4,271,640	4,117,697
負債純資産合計	7,940,825	7,771,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,842,054	1,320,231
売上原価	1,440,606	1,111,444
売上総利益	401,448	208,787
販売費及び一般管理費	316,485	305,229
営業利益又は営業損失(△)	84,962	△96,442
営業外収益		
受取配当金	1,445	1,423
仕入割引	2,129	911
為替差益	1,577	1,110
固定資産売却益	14,844	—
還付消費税等	—	16,316
その他	680	1,523
営業外収益合計	20,677	21,285
営業外費用		
支払利息	1,927	1,805
その他	53	38
営業外費用合計	1,981	1,843
経常利益又は経常損失(△)	103,658	△77,000
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	103,658	△77,000
法人税、住民税及び事業税	37,703	982
法人税等調整額	△8,955	△26,803
法人税等合計	28,747	△25,820
四半期純利益又は四半期純損失(△)	74,911	△51,180
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	74,913	△51,192

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	74,911	△51,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,108	7,839
為替換算調整勘定	3,731	3,813
その他の包括利益合計	△22,376	11,652
四半期包括利益	52,535	△39,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,533	△39,542
非支配株主に係る四半期包括利益	1	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	103,658	△77,000
減価償却費	71,030	70,286
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,024	33,536
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△32	△60
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,024	△2,093
受取利息及び受取配当金	△1,930	△1,835
支払利息及び手形売却損	1,927	1,805
固定資産売却損益(△は益)	△14,844	—
売上債権の増減額(△は増加)	△193,039	72,029
棚卸資産の増減額(△は増加)	△190,087	△22,810
仕入債務の増減額(△は減少)	40,068	△137,690
未払消費税等の増減額(△は減少)	36,023	△51,644
その他	42,753	36,146
小計	△60,422	△79,333
利息及び配当金の受取額	1,844	1,713
利息の支払額	△1,927	△1,805
法人税等の支払額	△45,670	△1,596
営業活動によるキャッシュ・フロー	△106,176	△81,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,482	△28,406
有形固定資産の売却による収入	14,844	—
無形固定資産の取得による支出	△1,025	—
投資有価証券の取得による支出	△1,200	△1,200
その他	△7,113	△170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,977	△29,777
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	150,000
長期借入金の返済による支出	△33,000	△33,000
配当金の支払額	△111,411	△111,593
その他	△12,408	△13,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,820	△7,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,620	3,845
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△262,353	△114,673
現金及び現金同等物の期首残高	636,690	444,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	374,337	329,439

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

① 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
F A部門	903,098	69.0	659,542	47.7
商事部門	261,618	45.0	162,112	23.0
合計	1,164,717	61.6	821,655	39.3

② 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
F A部門	949,820	58.3
商事部門	370,410	174.9
合計	1,320,231	71.7